

# 中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況

中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況

## ■中小企業の経営支援に関する取組方針

当金庫では、「地域とともに歩み、経済・文化の発展のお役に立ちます」という理念のもと、「地域密着型金融の推進」を役職員一丸となって積極的に取り組んでおります。

今後も、各種相談会・セミナーの実施やビジネスマッチング機会の提供など、地域の経済や社会の活性化に貢献していくとともに、コンサルティング機能を積極的に発揮して、お客様の経営課題に応じた最適な解決策を、お客様の立場に立って提案・支援してまいります。

また、お客様から経営に関するご相談があった場合には、お客様の抱えている課題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組んでまいります。

## ■中小企業の経営支援に関する態勢整備・取組状況

当金庫では、お取引先中小企業の経営を支援するための部署として企業サポート部を設置しております。

企業サポート部には、中小企業診断士4名をはじめとし、総勢10名の職員を配置して、商工団体協力機関など外部中小企業支援機関や、大学等研究機関等と連携し、態勢の整備を図っております。

また、事業性評価や課題解決に関する研修を実施し、人材の育成にも取り組んでおります。

### 経営革新等支援機関の認定

中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」として平成24年11月5日付で認定を受けました。

各営業店を通じて企業経営に関する様々なご相談を受け付け、関係部署および外部機関と連携し、補助金事業等の中小企業支援策についての情報提供や中小企業が抱える課題解決に向けて積極的に取り組んでおります。

### 経営支援等の取り組み実績

当金庫では、支援対象先に対し営業店と企業サポート部が一体となって経営改善計画策定支援や経営情報等の提供を行うとともに計画進捗管理、業況管理等により、お取引先企業の経営改善に取り組んでおります。

### 中小企業の皆様

相談 ↓ 支援 ↑ 提案

千葉信用金庫  
経営革新等支援機関

営業店49店舗

連携 ↓ ↑

企業サポート部

連携 ↓ ↑

### 【外部機関】

- ・千葉県産業振興センター
- ・千葉県事業承継・引継ぎ支援センター等

## 【令和4年4月～令和5年3月】

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数 α	αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数 β	αのうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先数 γ	αのうち再生 計画を策定し ている全ての 先数 δ	経営改善 支援 取組み率 α/A	ランク アップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α
正常先 ①	6,557	1		1	0	0.0%		0.0%
要注意先 うち その他 要注意先 ②	1,333	23	0	20	17	1.7%	0.0%	73.9%
要注意先 うち 要管理先 ③	22	2	0	1	2	9.0%	0.0%	100.0%
破綻懸念先 ④	138	9	1	8	7	6.5%	11.1%	77.7%
実質破綻先 ⑤	267	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻先 ⑥	25	0	0	0	0	0.0%	—	—
小計 (②～⑥の計)	1,785	34	1	29	26	1.9%	2.9%	76.4%
合計	8,342	35	1	30	26	0.4%	2.8%	74.2%

- (注) ・ 期初債務者数及び債務者区分は令和4年4月初時点まで整理。  
 ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む。）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含めない。  
 ・ βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。  
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。  
 ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。  
 ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。  
 ・ γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。  
 ・ 「αのうち再生計画を策定している全ての先数 δ」には、金融機関独自の再生計画策定先のほか、千葉県中小企業活性化協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含む。

## 1. 成長段階における支援

### 産業雇用安定センターとの連携協定

人材への関心が高まりつつある中、産業雇用安定センターは「失業なき労働移動」というミッションを通じ地域の雇用安定のための活動をしており、本連携を通じ地域の中小企業の人材に関するニーズに対し、手厚い提案や支援を実施しております。

### 海外進出企業支援に関する業務

お取引先企業からの海外進出に関するご相談に対し、信金中央金庫との連携により、海外ビジネス支援、海外販路開拓支援、外国人関連ビジネス支援、人材派遣、人材育成支援等、海外ネットワークを活用し、サポートを行っております。

## 2. ビジネスマッチングへの対応

### 庫内マッチング業務

お取引先企業のニーズ（買いたい・売りたい）情報を庫内ネットワークの情報掲示板へ掲載し、職員がお取引先企業の様々なニーズ「〇〇したい！」に合うマッチングが行えるようにし、販路拡大等に向けた支援を実施しております。

### 2022食のカタログ商談 in CHIBA

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年度も「しんきん食の商談会」の会場開催を中止し、カタログ形式の商談会を実施しました。

千葉県内の5信用金庫（千葉、銚子、東京ベイ、館山、佐原）・千葉県信用金庫協会・ちばしんきんコラボ産学官との共催により、コロナ禍の地域企業支援の一環として、サプライヤー企業の商材を「カタログ」にて紹介し、バイヤー企業との商談機会を創出しました。



### ちばしんきん経営者会

ちばしんきん経営者会は、当金庫のお取引先の経営者で構成する会員組織です。

「新しい時代の経営環境に適應できる会員の経営力の向上と、その企業の健全な発展を図ること」を目的として平成2年に発足し、今日に至っております。

その時々々のニーズに合ったセミナーが企画・開催され、業種の垣根を越えた交流会はビジネスマッチングおよび地域の活性化の場として貢献しております。（令和5年3月末現在の会員数259名）

## 3. 各種補助金等公的支援の活用

### 助成金、補助金等の申請サポート

ITツール等の導入や事業承継を検討しているお取引先へ「IT導入補助金」「事業承継・引継ぎ補助金」申請等に係る支援を行いました。

また、中小企業の新規資金需要等の後押しを目的として、ニーズの高い「事業再構築補助金」・「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」などの情報提供に加え事業計画書作成サポート等を実施いたしました。

中小企業の経営課題等、真のニーズに対する情報提供や提案等、本部と営業店が一体となった取り組みや外部機関との連携により支援活動を実施しております。

# 中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況

## 4. 外部専門家・外部機関等との活動

### ちばソーシャルビジネス支援ネットワーク ソーシャルビジネス相談会

ちばソーシャルビジネス支援ネットワークとは、当金庫を含む千葉県内のソーシャルビジネス支援機関がソーシャルビジネス事業者を支援するため活動している組織です。令和4年度はNPO法人などの社会的企業を対象に無料の相談会を実施いたしました。個別相談会以外にも基調講演やソーシャルビジネス事業者による事例発表会も併せて行いました。

支援機関：日本政策金融公庫、千葉信用金庫、銚子信用金庫、東京ベイ信用金庫、中央労働金庫、公益財団法人ちばのWA地域づくり基金、特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ（NPOクラブ） 計7機関

### オンラインセミナーの開催

外部専門家を講師として招き、IT・デジタル活用、ECを活用した販路拡大、知財活動の紹介、電子帳簿保存法・インボイス制度などを題材としたオンラインセミナーを開催いたしました。

### 知財ビジネス評価書・提案書の作成支援

経済産業省主体の「知財経営定着伴走支援事業」を活用して、知財専門機関と連携しながらお客様が保有する知財の分析を行い、評価書および提案書を提供いたしました。

知財に着目した経営戦略を検討することで、お客様は多角的かつ具体的な活動が可能となります。

### コンサルティングサービス

事業承継や遺産相続、日常生活におけるトラブルなどに関する法的解決や、相続税や自社株対策などの税金に関するご相談を、当金庫の顧問弁護士、顧問税理士に無料で相談できる「法律相談」「税務相談」を実施しております。

また、年金制度のしくみや年金のお受取に関する様々なご質問などにお応えするため、社会保険労務士または当金庫の年金アドバイザーが営業店を定期的に巡回して、「年金相談会（無料）」を実施しております。

## 5. 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

	令和4年度
新規に無保証で融資した件数	2,033件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	20.83%
保証契約を解除した件数	91件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	1件

## ■地域の活性化に向けた取り組み

### しんきん圏央道アライアンスに関する取り組み

圏央道沿線に本・支店を置く5つの信用金庫（千葉、水戸、埼玉縣、平塚、多摩）は、地域を横断した信用金庫の新たなネットワークを構築することにより、圏央道沿線等の地域活性化や観光資源の活用など、地域貢献・地方創生を通じて地域経済の発展に繋げることを目的とした「しんきん圏央道アライアンス」の協定を締結しております。

### 「いちほら食の彩りマルシェ」を開催しました

小湊鐵道株式会社との共催により、小湊鐵道五井駅「こみなと待合室」にて、初のイベント「いちほら食の彩りマルシェ」を開催しました。

本イベントは、日本財団「わがまち基金」からの助成を受け、地域の生産者・食品製造事業者と直接ふれあい、地域のもを「見て・知って・楽しむ」機会を提供することで、小湊鐵道沿線地域の活性化、にぎわい創出を目指すものです。

市原市内7事業者による地域製品の販売会の他、お楽しみ抽選会、小湊鐵道SL車両やチーバくんととの撮影会等を実施し、親子連れや鉄道ファン等で賑わいました。



中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況

### 「地方の原石」を“全国・世界レベルのヒット商品”に育てる にっぽんの宝物プロジェクト 圏央道の宝物セミナー&グランプリ2022-2023

#### 圏央道の宝物セミナー

セミナーでは、令和4年8月から3回にわたり、圏央道沿線地域の生産者・食品加工業者等（5つの信用金庫全体で100名前後）が参加し、業界を越えた対話型セミナーを通じて、自社商品のブラッシュアップや、参加者同士のコラボレーションによる新商品の開発に取り組みました。

#### 圏央道の宝物グランプリ 2022-2023

セミナーの成果を披露する場として、令和4年11月にセミナー参加事業者の代表として、一次予選を通過した19チーム（複数事業者によるコラボレーションを含む）によるプレゼンテーション型グランプリを開催いたしました。

外部有識者の選考により、当金庫からの出場4チームが表彰を受けました。



### 「Deep圏央道」 Instagram公式アカウント更新中！

SNSのInstagram公式アカウント「Deep圏央道」では、5つの各信用金庫職員の「地域レポーター」が、信用金庫職員だからこそ知っている隠れた名産品や自然景観などを掘り起こし、地域の魅力を発信しております。



「Deep圏央道」の  
Instagramはこちらから！

### ちばしんきん景況レポート

当金庫営業区域内の中小企業を対象に、景気動向調査を実施しております。

四半期毎にお取引先約500社にアンケートを実施し、地域経済の動向について調査結果を取りまとめ、事業者の皆様のお役に立てていただいております。

取引先への企業インタビューなど、お客様の生の声を掲載することで、より現実的な景況感を提供しております。



# 千葉信用金庫の取り組み



## SDGsへの取り組み

当金庫は、国連で採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」に賛同し、2020年3月に「SDGs宣言」を公表いたしました。地域金融機関の特性を活かし、今後も当金庫の事業活動の一環としてSDGsの達成に貢献してまいります。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



千葉信用金庫のSDGsの取組内容につきましては、こちらをご覧ください。



千葉信用金庫の取り組み

SDGsとは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。地球上の「誰一人取り残さない」を基本理念として、世界中の全ての人々が幸せに暮らすことができる社会を作るための「17の目標」と「169のターゲット」で構成されております。



## 「ちばSDGsパートナー」に登録されました



「ちばSDGsパートナー登録制度」は、千葉県内に事務所等を置く企業、団体、教育機関、個人事業主等におけるSDGs推進の機運を高め、その具体的な取り組みを後押しするために、千葉県が創設した制度です。

千葉信用金庫は、SDGs達成に向けた活動計画等を記載した宣言書を千葉県に申請し、令和4年6月27日付で「ちばSDGsパートナー」に登録されました。



## 令和4年度SDGs特別企画 ～私たちのサステナブル～ ペットボトルキャップ回収を実施



SDGsへの理解を深め、更にSDGs達成への貢献を目的として、「自分たちにできる身近な取組み」を各営業店・本部が独自で考えて実施するSDGs特別企画を令和3年度から実施し、その一環として、当金庫内全体でペットボトルキャップの回収を行っています。

ペットボトルキャップ回収につき、得られた収益はNPO法人等を通じて世界の子供たちへのワクチン提供に協力できるだけでなく、ペットボトルキャップをゴミとして焼却した際に発生する二酸化炭素の排出抑制にも繋がりました。

- ペットボトルキャップ回収量（累計）254.8kg 約109,564個  
⇒ポリオワクチンの場合 約127.4人分  
⇒BCGワクチンの場合 約364人分の子どもの命が救えます。
- 累計のキャップをゴミとして焼却した場合の二酸化炭素発生量（削減量）約802.6kg



千葉信用金庫の取り組み



## 女性の活躍推進に関する取組み



### ■女性活躍推進法に基づく「基準適合一般事業主認定」および認定マーク「えるぼし」を取得

令和3年1月15日付で、千葉労働局より女性活躍推進法に基づく「基準適合一般事業主認定」を受け、認定マーク「えるぼし」を取得しております。

当金庫は、女性職員一人ひとりが能力を十分に発揮するとともに、男女ともいきいきと働くことが出来る環境作りのために、女性活躍推進法に基づく行動計画を策定し、女性が活躍できる職場づくりに取り組んでいます。



### ■次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合一般事業主認定」および認定マーク「くるみん」を取得

令和3年10月12日付で、千葉労働局より次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合一般事業主」としての認定を受け、子育てサポート企業として、認定マーク「くるみん」（2回目）を取得しております。

今後も、仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを進めてまいります。

